

# ディスクの取り扱い

## CD (コンパクトディスク)



のマークが付いているものをご使用ください。

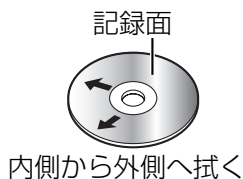
### 持ちかた

記録面に手を触れないように持ってください。



### CDが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭いてください。



- 回転する方向に拭かないでください。
- ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電防止剤を使用しないでください。

## CD-R/RWディスクのご使用について

CD-DA、MP3、WMA以外のデータ(ビデオCDなど)は、再生できません。

- CDレコーダー (CD-R/RWドライブ) で記録したCD-R/RWディスクは、その特性・汚れ・指紋・キズなどにより、再生できない場合があります。
- CD-R/RWディスクは通常の音楽CDに比べ高温多湿環境に弱いので、長時間の車内環境において劣化し、再生できない場合があります。
- CD-R/RWディスクの取り扱いについては、ディスクの使用上の注意書きをよくお読みください。
- クローズセッションされていないCD-R/RWディスクは再生できません。

## CDの保管について

### 長時間使用しないときは

- 必ず本機から取り出してください。
- ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

### 次のような場所に置かないでください

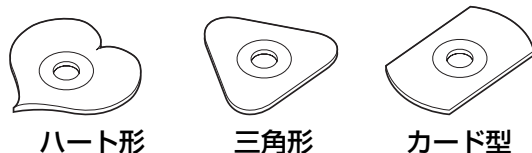
- 長時間直射日光のあたるところ (車のシート、ダッシュボードの上など)
- 暖房器具の熱が直接あたるところ
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 腐食性のある外気にふれるところ
- 強い静電気・電氣的ノイズの発生しやすいところ

## コピーコントロールCDについて

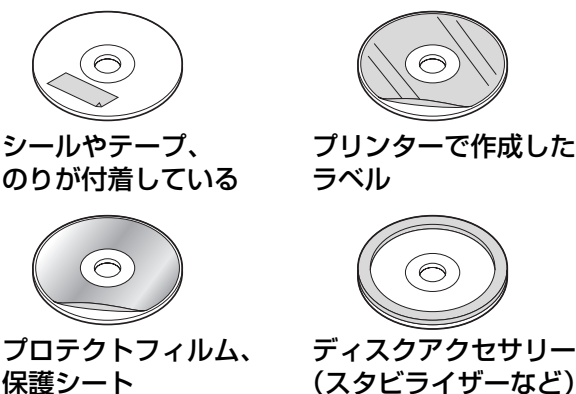
パソコンなどによるコピー防止を目的にコピーコントロールが施された音楽CDが発売されています。これは、現状CD規格に合致しないディスクであり、本機での再生は保証いたしかねます。通常のCDを用いた再生には支障がなく、コピーコントロールCDを用いた再生にのみ支障がある場合は、コピーコントロールCDの発売元にお問い合わせください。

下記のようなディスクは使用しないでください。本機の内部で引っ掛かるなどして、ディスクの破損および本機の故障の原因になります。

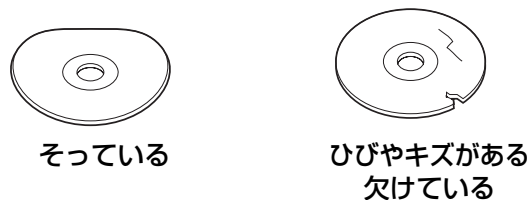
### ■ 円形以外の特殊な形状のディスク



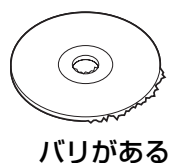
### ■ ラベルなどを貼り付けたディスク



### ■ 破損・変形したディスク



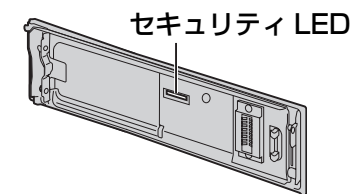
### ■ 粗雑なディスク



# パネルの脱着・お手入れのしかた

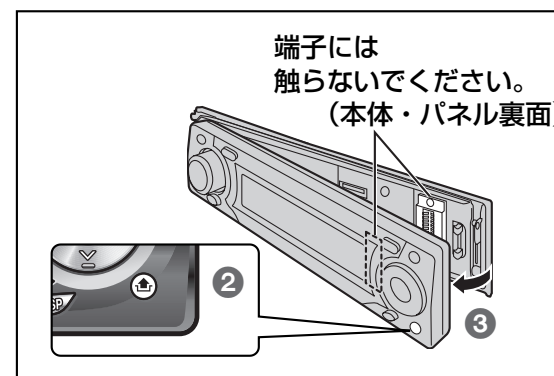
車から離れるときにパネルを取りはずせるので、盗難防止に効果があります。(デタッチャブルフェイス)

- パネルを取りはずすと、盗難防止用のセキュリティLEDが点滅します。(セキュリティ機能がONの場合 44ページ)



## 取りはずしかた

- 1 本機の電源を切る
- 2 (リリース) を押す
- 3 パネルを手前に引く (クリック感があります。)



### お願い

- パネルを閉じた状態 (全閉) に戻してから、はずしてください。また、パネルが動いているときに、取りはずさないでください。
- 本体とパネル裏面の接点 (端子) には触らないでください。電氣的な接触不良を起こす原因になります。汚れやゴミなどがついたときは、清潔な乾いた布で拭いてください。

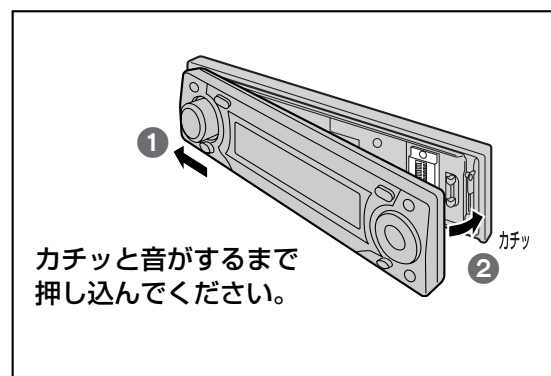
## パネルのお手入れについて

### パネルが汚れたときは

- 電源を切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ベンジンやシンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。

## 取り付けかた

- 1 左端を本体に差し込む
- 2 右端をはめ込む



## 取りはずしたパネルは

- 破損しないように乾いた柔らかい布で包むなどして保管してください。
- 衝撃を与える、落とすなどしないでください。
- 気温が上がるダッシュボードやその周辺に、置かないでください。
- 故障の原因になりますので、水をかけたり、湿気の多いところに置かないでください。(パネルは防水されていません。)



使用しない

ディスクの取り扱い / パネルの脱着・お手入れのしかた

必要なときに

# 故障かな!?

症状	原因と処置	ページ
<b>電源・共通</b>		
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●車のエンジンをかけてください。(「ACC ON」でも可)</li> <li>●各コードの接続を確認してください。</li> <li>●本機、または接続した機器のヒューズが切れている。 → お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にヒューズの交換をご依頼ください。</li> </ul>	12 58~59 -
電源が切れる (電源を入れなおしても切れる)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本機の安全装置が動作した。 → お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。</li> </ul>	-
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●音量を上げてください。</li> </ul>	13
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ミュートが「ON」になっている。→「OFF」にしてください。</li> </ul>	13
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●結露している。→しばらく放置してからご使用ください。</li> <li>●各コードの接続を確認してください。 ナビミュートコードを接続しないときは、キャップ(ビニールテープ)で絶縁してください。</li> </ul>	- 58~59
雑音が出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>●携帯電話などを本機から離してください。</li> <li>●アースコードがしっかりと車体の金属部に接続されているか確認してください。</li> </ul>	8 58~59
デモが表示され、操作できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●デモ中は操作できません。 → デモを解除してください。 デモを解除したにもかかわらず、本機の電源を切/入するたびにデモが表示される場合は、バッテリーの接続を確認してください。</li> </ul>	12
<b>リモコン</b>		
ボタンを押しても動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●⊕⊖を電池ケースの表示に合わせてください。</li> <li>●電池が消耗している。→交換してください。</li> <li>●リモコン受光部に向けて操作してください。</li> </ul>	9 9 10
<b>ラジオ</b>		
ノイズが多い	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ラジオアンテナが十分に伸びているか確認してください。</li> <li>●オートアンテナコントロールコードの接続を確認してください。</li> <li>●放送局の電波が弱い。→放送局を変えてください。</li> <li>●ラジオアンテナの基台部分がしっかりと車体に取り付けられているか(アース接続)を確認してください。</li> </ul>	- 58~59 16 -

症状	原因と処置	ページ
<b>CD</b>		
ディスクを入れても音が出ない または自動的に排出される(再生できない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ディスクを正しい面に入れなおしてください。</li> <li>●CD-R/RWの場合は、使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正しく再生されない場合があります。</li> <li>●ミックスモードのディスクの、音楽データ以外のトラック(パソコン用のデータなど)を再生しようとした。 → 次の曲に頭出ししてください。</li> <li>●音楽用の(録音されている)ディスクをご使用ください。</li> <li>●拡張子が正しくない。<b>MP3/WMA</b> → 正しい拡張子「mp3(MP3)」「wma(WMA)」を付けてください。</li> </ul>	18 26~27 - 19 26~27
音質が悪い(音がとぶ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ディスクの汚れをクリーニングしてください。</li> <li>●本機の取り付けを確認してください。 → 角度を30°以下に調整し、振動しないようにしっかりと取り付けてください。</li> <li>●CD-R/RWの場合は、低倍速で、再度データを書き込んでください。</li> <li>●音質は、使用したエンコーダソフトやビットレートの設定などにより異なります。詳しくはエンコーダソフトの説明書をご覧ください。<b>MP3/WMA</b></li> </ul>	48 56 - -
CDテキストが正しく表示されない <b>音楽CD</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ディスクの汚れをクリーニングしてください。</li> </ul>	48
ファイル名/フォルダ名 ID3 Tag/WMA Tag、 が正しく表示されない <b>MP3/WMA</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●規格に準拠した文字種・文字数で入力してください。</li> <li>●使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって文字などが正しく再生されない場合があります。</li> </ul>	26~27 26~27
再生経過時間の表示が 実際と一致していない <b>MP3/WMA</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●車のイグニッションスイッチを「OFF」にした。 → 他のファイルを再生すると、正常に戻ります。</li> <li>●可変ビットレート(VBR)で記録されたファイルは、再生経過時間が正しく表示されない場合があります。</li> </ul>	- 26~27

# 故障かな!?

症状	原因と処置	ページ
<b>CD</b>		
再生するまで時間がかかる MP3/WMA	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスクに記録されているフォルダ/ファイル階層が多い。 → ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。MP3/WMA以外のファイルや必要ないフォルダなどは、書き込まないようにしてください。</li> </ul>	26~27
順番どおりに再生されない MP3/WMA	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生させたい順番どおりに、書き込まれていない。 → 故障ではありません。ファイル名の頭に「001」~「255」などと入力することで順番を設定できるライティングソフトもあります。</li> </ul>	26~27
<b>音質調整</b>		
左右前後のいずれかの音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>左右前後のバランスを調整してください。</li> <li>各コードの接続を確認してください。</li> </ul>	36 58~59
外部アンプから音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>各コードの接続を確認してください。</li> <li>フェダーの音量バランスを確認してください。</li> </ul>	58~59 36
ステレオのとき、左右の音が逆になる	<ul style="list-style-type: none"> <li>スピーカーコードの接続を確認してください。</li> </ul>	58~59

## こんなときは故障ではありません







### 結露について

- 雨の日やヒーターを入れた直後に再生すると、本機内部（CDプレーヤー）の光学系のレンズやディスクに露が生じて、正常な再生ができないことがあります。このようなときは、ディスクを取り出して1時間ほど放置し、自然に露がとれるのを待ちください。




### 万一、故障や異常が起きたら




すぐに電源を切ってください。安全を確認してから電源の接続をはずし、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に修理をご依頼ください。お客様による修理は、絶対におやめください。

## こんな表示が出たときは

表示例	原因と処置	ページ
<b>CD/MP3/WMA</b>		
 	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスクが汚れている、キズが付いている、裏返しになっている。</li> <li>再生できないディスク（音楽用ではない、録音されていないなど）を使用している。 → ディスクを確認してください。</li> </ul>	48 19, 23
	<ul style="list-style-type: none"> <li>何らかの動作エラー（メカエラー）が起きた。 → イジェクトボタンを押しても動作しない場合は、車のエンジンをかけなおすか、またはACC（車のアクセサリー電源）を入れなおしてください。それでも正常に戻らない場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に修理をご依頼ください。</li> </ul>	—
	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生しようとしたが、何らかの原因で読み込めない。（本機が対応していないフォーマット、圧縮方式、データ形式などで記録されている、またはデータが破損しているなど） → 自動的に次のファイルに切り替わります。ファイルの形式を確認し、本機に対応した形式に作りなおしてください。</li> <li>ディスクにMP3/WMAファイルが記録されていない。 → MP3/WMAファイルが記録されたディスクを入れてください。</li> </ul>	26~27 —
	<ul style="list-style-type: none"> <li>著作権保護されているWMAファイルを再生しようとした。 → 自動的に次のファイルに切り替わります。ファイルを確認してください。</li> </ul>	—
	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機にディスクが入っていない。 → ディスクを入れてください。</li> </ul>	18

## こんな表示が出たときは

表示例	原因と処置	ページ
チェンジャー 	自動的に次のディスクに切り替わります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• ディスクが汚れている、キズが付いている、裏返しになっている。</li> <li>• ディスクが音楽用でない、録音されていない。</li> <li>• 再生できないディスクを使用している。 → ディスクを確認してください。</li> </ul>	—
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 何らかの動作エラー（メカエラー）が起きた。 → チェンジャーのイジェクトボタンまたはリセットスイッチを押しても動作しない場合は、車のエンジンをかけなおすか、またはACC（車のアクセサリ電源）を入れなおしてください。それでも正常に戻らない場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に修理をご依頼ください。</li> </ul>	—
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• チェンジャー（マガジン）にディスクが入っていない。</li> <li>• チェンジャーにマガジンが入っていない。 → ディスクが入ったマガジンを入れてください。</li> </ul>	—

表示例	原因と処置	ページ
カスタマイズ機能 	カスタマイズ機能に適したデータがディスクにありません。 → ディスクにカスタマイズ用のデータを書き込んでください。	—
	カスタマイズに失敗しました。 → ファイルの拡張子と、カスタマイズ機能に適したデータかどうかを確認してください。	46
	カスタマイズに失敗しました。 → 再度、カスタマイズをしてください。	46

# 取り付け・配線の前に

## ■ 作業の順序

- 1 バッテリーの⊖端子をはずす。
- 2 配線する。(P58ページ)  
他の機器と接続する場合は、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。
- 3 取り付ける。(P57ページ)
- 4 バッテリーの⊖端子を、もとに戻す。

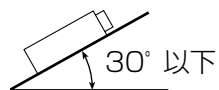
配線・取り付けの作業時には、安全のため必ず手袋をご使用ください。

## ■ 取り付け部の寸法・角度の確認

- センターコンソールの形状や寸法によって、取り付けられない場合があります。詳しくは、販売店にご相談ください。
- オーディオスペースがDINサイズまたは2DINサイズでない場合は、販売店にご相談ください。

DINサイズ (縦50 mm×横180 mm)  
2DINサイズ (縦100 mm×横180 mm)

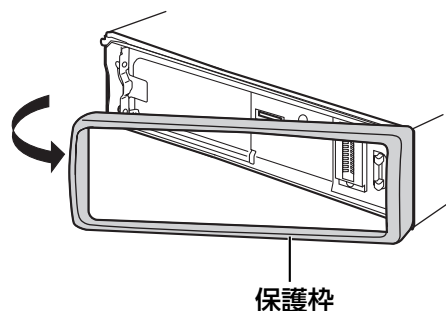
- 水平に対して、30° 以下の角度で取り付けてください。



## ■ 配線・取り付け前に、輸送用の保護枠を取りはずしてください

※保護枠は取り付けには使用しません。

- 1 パネルをはずす。
- 2 保護枠をはずす。
- 3 パネルを取り付ける。



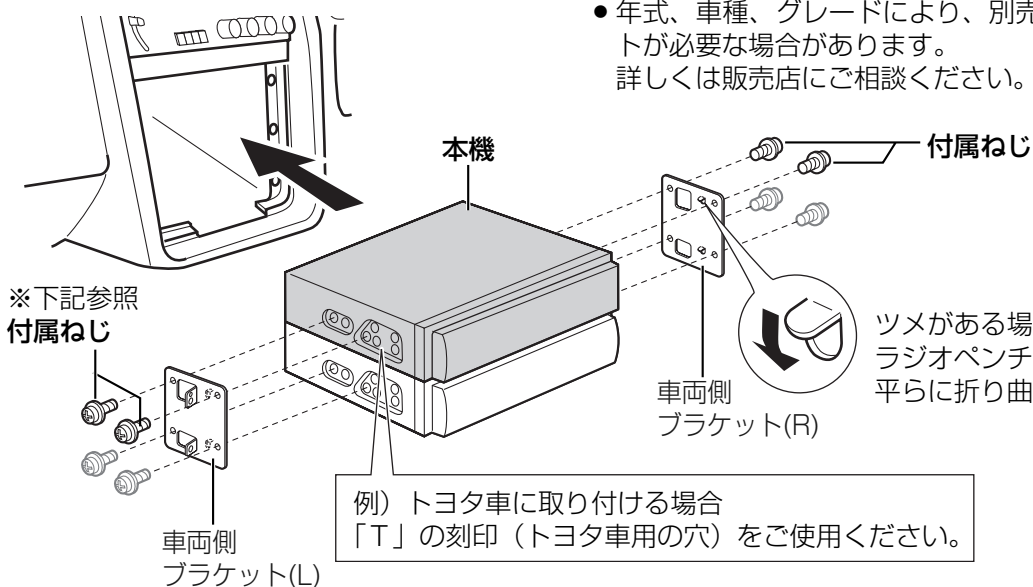
- パネルのはずしかた/取り付けかたについては「パネルの脱着」(P49ページ)をお読みください。

# 取り付けかた

使用する取り付け金具(ブラケット)は、車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。詳しくは、販売店にご相談ください。

## 取付例

インダッシュテレビと組み合わせる場合には、本機を下段に取り付けてください。



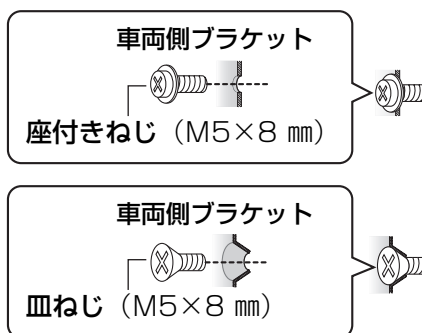
**トヨタ車 (DINサイズ採用車)**  
純正のカーステレオを固定していたブラケットをご使用ください。

**日産・本田・マツダ車 (DINサイズ採用車)**  
別売の車両メーカー別標準取り付けキット、または車種別の取り付けキットをご使用ください。

**上記メーカー以外の車**  
別売の専用取り付けキット、または汎用取り付けキットをご使用ください。

- 年式、車種、グレードにより、別売の専用キットが必要な場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

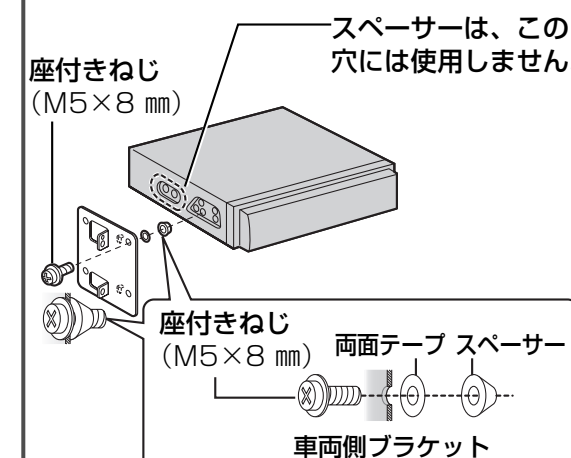
- 付属のねじは、車両側取り付け金具(車両側ブラケット)の穴形状に合わせて選んでください。



### お願い

- 故障の原因になりますので、長さの異なるねじを使用しないでください。

- ブラケットが不安定な場合には、スペーサーで取り付けを補強し、固定してください。



取り付け・配線の前に/取り付けかた

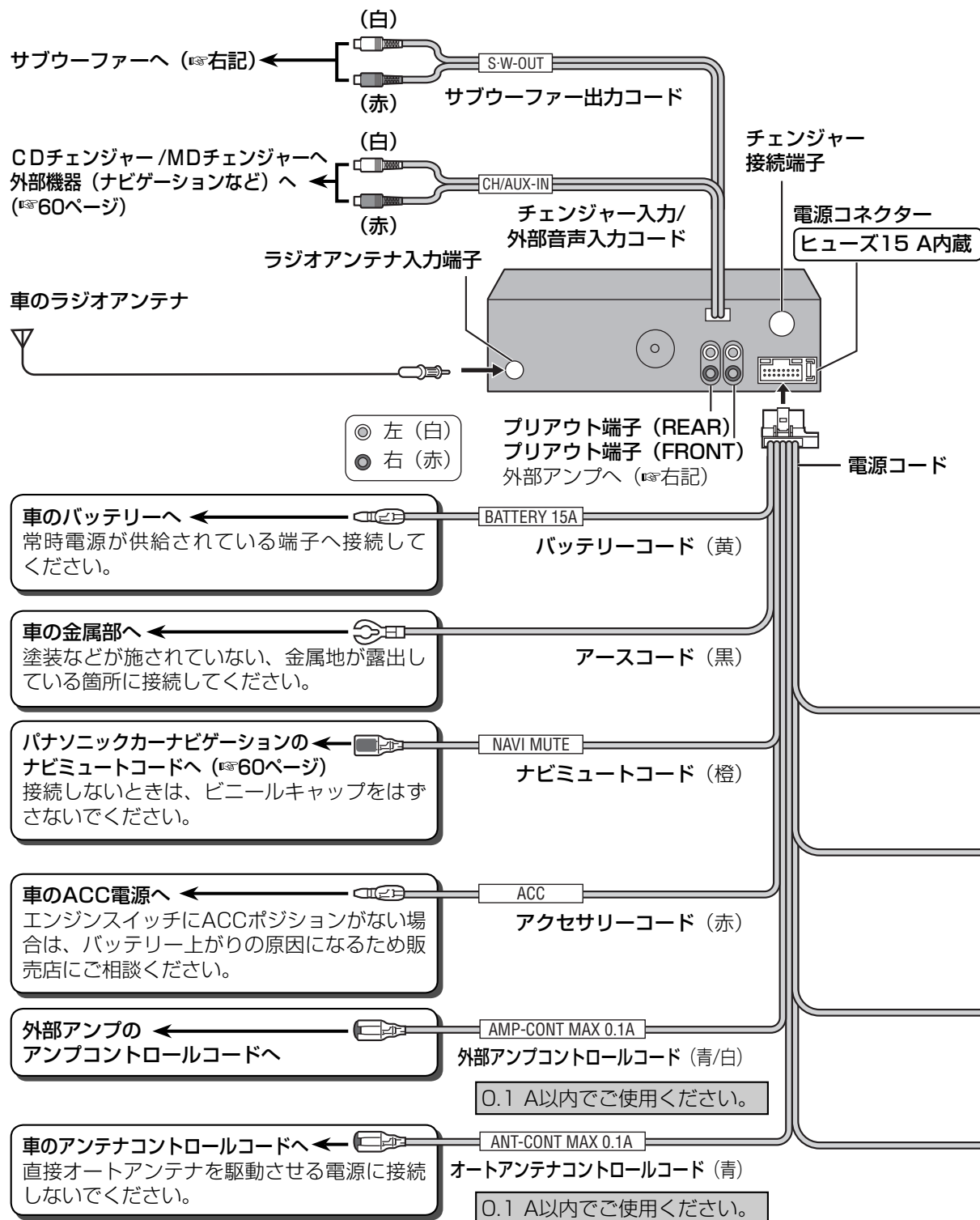
必要なときに



# 配線のしかた

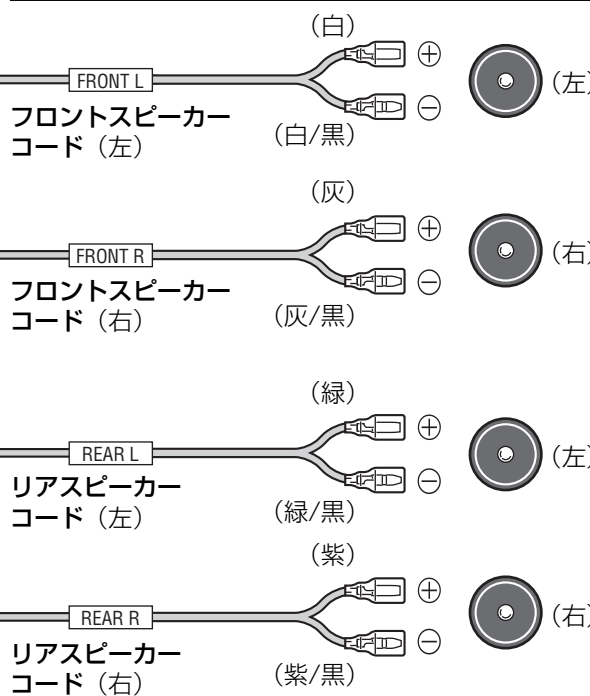
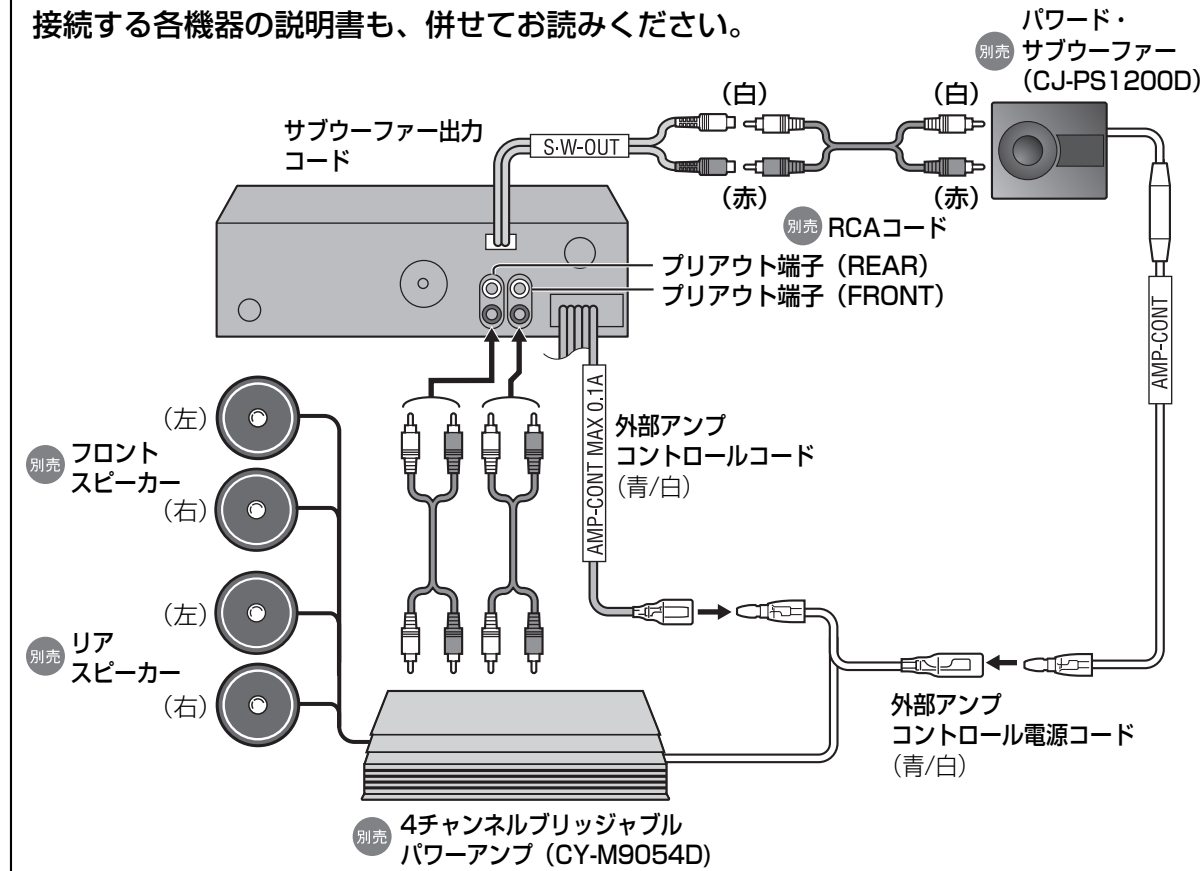
ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。

ヒューズが切れた場合は  
お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にヒューズの交換をご依頼ください。



## 外部アンプを接続する

接続する各機器の説明書も、併せてお読みください。



**お願い**

- 接続しないときは、キャップをつけておいてください。

**2スピーカーの場合は**  
使用しないスピーカーコードが車の金属部に接触しないように、ビニールテープなどで絶縁してください。

**お知らせ**

- 別売の中継コードを使用すると、車両側と配線しやすくなります。詳しくは、販売店にご相談ください。

別売 フロントスピーカー

別売 リアスピーカー

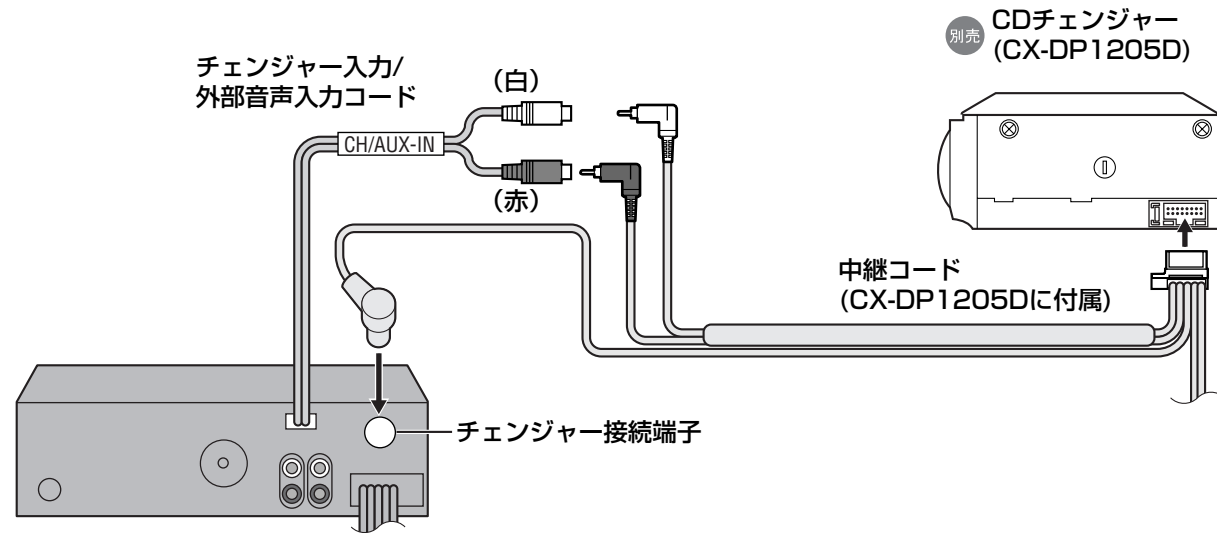
配線のしかた  
必要に応じて

接続する各機器の説明書も、併せてご覧ください。

## お知らせ

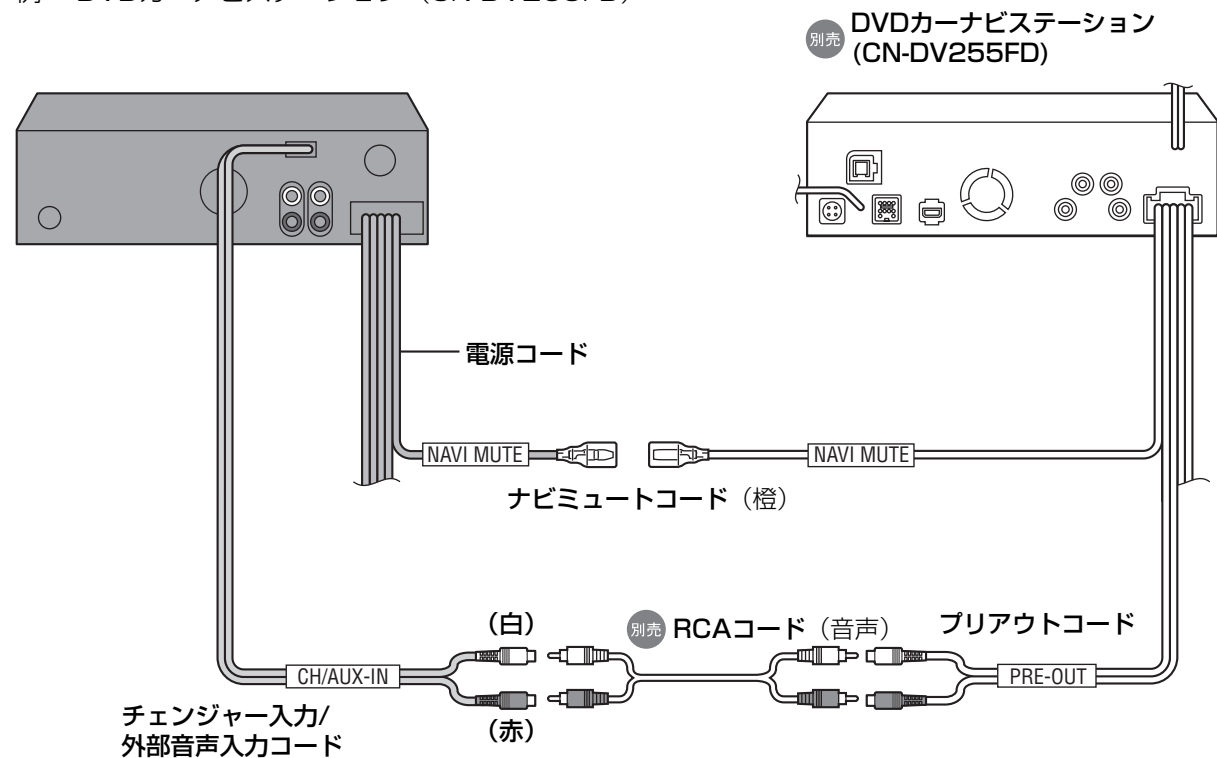
- 本機にチェンジャーと他の機器（ナビゲーションなど）は、同時に接続できません。

### チェンジャーを接続する



### ナビゲーションを接続する

例：DVDカーナビステーション (CN-DV255FD)



## 共通

電源電圧	: DC12 V (11 V ~ 16 V) ⊖アース
消費電流	: 8.5 A以下 (CD動作定格出力時)
定格出力	: 20 W × 4 CH (1 kHz、1%、4 Ω)
最大出力	: 50 W × 4 CH
適合スピーカーインピーダンス	: 4 Ω
音声入力インピーダンス	: 14 kΩ (AUX IN)
音声入力感度	: 200 mVrms (AUX IN)
最大入力レベル	: 2 Vrms (AUX IN)
プリアウト出力電圧	: 2.5 Vrms (CD)
プリアウト出力インピーダンス	: 200 Ω
サブウーファー出力インピーダンス	: 200 Ω
トーン調整範囲	バス : ±12 dB/60 Hz トレブル : ±12 dB/16 kHz
イコライザー中心周波数	: 60、160、400、 1 k、3 k、6 k、 16 k (Hz)
外形寸法	: 178 × 50 × 155 (mm) (幅 × 高さ × 奥行き)
質量	: 1.6 kg

## CDプレーヤー部

周波数特性	: 20 Hz ~ 20 kHz
信号対雑音比(SN比)	: 96 dB (IHF、A)

## FMチューナー部

受信周波数	: 76.0 MHz ~ 89.9 MHz
実用感度(SN比 30 dB)	: 11.2 dBf
SN比 (MONO)	: 70 dB
ステレオ分離度	: 35 dB
実効選択度 (±400 kHz)	: 90 dB

## AMチューナー部

受信周波数	: 522 kHz ~ 1629 kHz
実用感度 (SN比 20 dB)	: 27 dB/μV

製品仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

- 「NAVI」「ナビ」は登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Mediaとそのロゴは、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macintosh、Mac、アップルは米国アップルコンピューター社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

# アフターサービスについて

修理・お取り扱い・お手入れ  
などのご相談は…  
まず、お買い上げの販売店へ  
お申しつけください。

転居や移動先などでお困りの場合は…

- 修理は、お近くの「サービス相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様相談センター」へ！

## ■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。  
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

## ■ 補修性能部品の保有期間

当社は、本製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

## お客様相談センター

フリーダイヤル  0120-50-8729

■ 一般電話（携帯電話・PHSなど）045-929-1265

FAX 045-938-3244

受付 9:00～17:00（土・日・祝日・弊社休日を除く）

※一般電話、およびFAXをご利用の際の通信料は、お客様のご負担となります。

## 修理を依頼される時

「故障かな!？」の項目に従ってご確認のあと、なおらないときは、まず電源を切り、お買い上げの販売店へご連絡ください。

### ● 保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

### ● 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

## ご連絡いただきたい内容

品名	CDサウンドステーション
品番	CQ-C7301D
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

## ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

松下電器産業株式会社および松下グループ関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、ナショナル パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。  
なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。